

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

かもしか年中児クラス便り

令和5年4月11日（火）

文責：山神 寿江



進級おめでとうございます。今年度もかもしか年中児を担当します山神 寿江です。子どもたち一人ひとりが、しっかりと自分を出せる場であるように、またたくさんの経験や体験を保障し、自分で気づき確かな知恵になるように、また友達との関りを通し葛藤や自分の思いとは異なる考えと出会い、どのように解決するかなどその都度話し合う中で心も体も満たされ、大きく成長できるようにサポートして参ります。私も小学1年生・年少児と子育て真っ最中の一母親です。保護者の皆様が

安心できるように、また時に保育教諭、時には母親として保護者の皆様との関係を築いていけるように努めて参ります。なにかありましたらその都度教えていただけたらと思います。1年間子どもたちと楽しみながら元気いっぱい過ごしていきたいと思ひます。宜しくお願いいたします。

「年中児さんだもん」～魔法の言葉

去年の3月まではかもしか三歳児という事でかもしか組では一番下の学年の子どもたちでした。しかし4月からは新3歳児を迎え入れ、お兄さん・お姉さんとなった4歳児さん。一緒に過ごす中で、3歳児を気にかけて「大丈夫?」「一緒にしようか?」「～(こうだよ)」などと困っていることに気づき声をかけたり、手をさし述べる姿が見られます。また朝の庭掃除やホールの雑巾がけでは率先してくれる姿に子どもたちの力を感じます。年長児にも刺激を受け雲梯やのぼり棒に挑戦する子どもたち。「だって年中児だもん」と合言葉のように口にする子どもたちから年中児となった喜びややる気を感じます。かもしか組は活動によっては縦割り保育(3, 4, 5歳児一緒にします)や横割り保育(4歳児のみの活動)と異なります。縦割り保育の際は異年齢との関りを横割り保育では仲間との関りが深まることの出来るように保育していきたいです。3, 4, 5歳と一緒に過ごすことで、たくさんの刺激をもらいながら仲間同士切磋琢磨できる関係性を大切にしていきたいです。私自身も子どもたちが1日でも早く心を開き、信頼関係を築けるように努めて参ります。まだ1週間ほどです。環境の変化などで、子どもたちに変化等ありましたらお知らせください。

<お知らせ>

- ・出席ノートの1ページの記入がまだな方は記入を宜しくお願いします。
- ・歯ブラシが開いていますので、新しい歯ブラシを持たせてください。
- ・明日12日はお弁当の日です。一品はたけのこ・ごぼうです。たくさん歩く予定ですので履きなれている靴での登園をお願いいたします。
- ・自己管理に努めています。今年度もかもしか組は40人と賑やかな日々を過ごしています。間違いのないようにすべての持ち物の名前を記入をお願い致します。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵 解決 責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)